島根県立 益田翔陽高等学校

所　在　地：〒698-0041　益田市高津三丁目21番1号
電 話 番 号：(0856) 22-0642
FAX 番 号：(0856) 31-1043
E メ ー ル：masudashoyokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://masudashoyo.jp/

設置学科　学級数

各40人定員

◆電子機械科　1クラス　◆電気科　1クラス
◆生物環境工学科 1クラス　◆総合学科　1クラス

全校生徒数　331名(R8.5.1現在)

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

(1) 挨拶や時間厳守等、社会で通用するマナーを身につけた生徒
(2) 自己理解を進め、他者への思いやりをさりげなくできる生徒
(3) 基礎学力の定着や専門的な知識や技能の向上を図り、進路実現にチャレンジする生徒
(4) 社会との多様な関わりを通して、自分の特性を生かした社会貢献ができる生徒

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

(1) 志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる生徒
(2) 部活動・生徒会活動などを通じて、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒
(3) 基本的な生活習慣が身につき、着実な基礎学力を有する生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

(1) 基礎学力の定着とキャリア教育の推進
　①「翔陽スタンダード」を徹底し、授業・実習を中心に基礎学力の養成に努める
(2) 県内唯一の複合型専門高校として、各学科の特性を活かす
　①各学科において、将来の職業に役立つ資格・検定にできるだけ多く挑戦させる
　②各学科ならではの魅力ある選択科目を設定する
　③各学科間で連携できるような課題や時間を考慮し、本校ならではの魅力あるものを考える
(3) 地域の活動を通じて、働くことの意義や喜びを実感し、郷土や社会を支える協働力を養成する
　①益田市全体で協働的・一体的にライフキャリア教育の推進を図る
　②課題探究プロジェクト等に視点をあて、地域住民・民間企業団体等の多様な主体の参画により、主体的・対話的な活動を深めていく
　③市内を中心に県内の企業の魅力を伝える機会を工夫し、郷土愛を育むとともに、将来の地域の専門的職業人の育成につなげていく
　④幼保・小・中・高校及び公民館等と繋がる地域の方との繋がりを大切にしながら、こども・児童・生徒にとって互いに有益な地域活動を実施しながら、魅力ある学校づくりに努める

学校の特色

【校　　訓】 創造　敬愛　誠実

【歴　　史】 益田工業高校と益田産業高校の歴史と伝統を継承し、平成 18 年に開校した県内初の複合型専門高校です。創立 20 周年を迎えました。

【教育目標】 ①旺盛な研究心を持とう
②互いの心を尊重しよう
③郷土を愛する心を持とう

【資格取得】

◆電子機械科　・機械保全技能検定２・３級
・技能検定旋盤２・３級
・ボイラー取扱技能講習・ガス溶接技能講習
◆電気科　・第一種電気工事士　・第二種電気工事士
・第三種電気主任技術者
・２級電気工事施工管理技士
・工事担任者
(第２級アナログ通信、第２級デジタル通信)
◆生物環境工学科
・農業技術検定
・測量士補　・２級土木施工管理技士
・小型車両系建設機械
・フラワー装飾技能検定
◆総合学科　・介護職員初任者研修
・文書処理能力検定・食生活アドバイザー
・全国高等学校家庭科技術検定

【進路状況】

卒業生の約 50%が国公立大学から専門学校まで幅広く進学しています。約 50%は専門知識や資格を生かして就職し、内定率 100%を維持しています。

園児との交流の様子(芋の苗植え)